



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2021-22 クラブテーマ **継続こそ前進。**



2021. 7. 19

公式訪問(オンライン)

No.2387 No.3

会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

平松 修之



この2～3日急激に猛暑が続いています。体調管理、特に熱中症には十分お気をつけ下さい。

今日は「第 2560 地区 高尾ガバナーの公式訪問」です。COVID-19 感染拡大により、原則オンラインでの開催が好ましいという事で、慣れないながらも Zoom を利用した会議で開催させていただきます。お役目とはいえ、お忙しい中、また新年度になって間もない時期ですが、このように開催していただきまして大変ありがとうございます。高尾ガバナー、浅妻地区幹事、そして先週の事前訪問に引き続き、例会においていただきました外山ガバナー補佐、本当にお疲れ様です。心より御礼申し上げます。

この後は、ガバナーの講話をいただき、クラブ協議会でのご指導、ご教示を宜しくお願い申し上げます。

いよいよ今週からスタートする前代未聞のオリンピックですが、新型コロナウイルス感染者が増え続けるなか、ほとんどの会場では無観客の開催となりました。緊急事態宣言の真只中での強行開催ですが、無事に閉会式を迎えられたらと願うばかりです。

この東京大会からは新しく三人制スリー・エックス・スリー（3×3）バスケットボール、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン、空手の5種目が追加されました。どの競技もメダルの期待が高いと聞いています。なんだかんだ個人的には始まってさえしまえば、テレビに釘付け、寝不足の毎日になるのではと覚悟をしています。また、この東京オリンピックは日本国内でのテレビ放送がリオデジャネイロの大会の約2倍になる見通しとのことです。小型センサーを付けてアーチェリー選手の心拍数を視聴者に伝えるなど、革新的な技術で世界中のファンはスリルを体験できると IOC はアピールしています。仮想現実（VR）や人工知能

（AI）を駆使した新技術の導入も沢山あるとかで、その辺にも注目したいと思います。

何はともあれ、選手の皆さんと関係者全員が安全の体制の中で、可能な限り力を出し尽くし、後悔のない大会になればと願っています。

以上で本日の会長挨拶とさせていただきます。

◆本日の出席：44 名中 29 名

◆通算出席率：79.11%

◆本日のゲスト：▷第四分区分ガバナー補佐・外山晴一様（三条北 RC）

◆先週のメイクアップ：▷7/12AED 寄付（三条市長室）へ平松修之君、野崎正明君、木村譲君、石山昌宏君、布施純也君

▶7/14AED 設置確認・講習会（三条市本成寺公民館）へ平松修之君、木村譲君、石山昌宏君、布施純也君

◆幹事報告 木村 譲 幹事

【R I 第 2560 地区事務所より ガバナーノミニー決定のお知らせ】2023-24 年度ガバナーとして、三条北 RC の米山忠俊氏が推挙されました。

ニコニコボックス

7/19 10,000 円 今年度累計 39,000 円

外山ガバナー補佐「よろしくお願いします。オンラインでの公式訪問の成功を願っています」

平松会長「本日は公式訪問です。リモートでの開催ですが皆様よろしくお願いします」

木村幹事「本日は公式訪問です。皆さん宜しくお願いします」

銅冶君「第四分区分ガバナー補佐外山晴一様、本日もよろしくお願いいたします」

野崎君「本日はガバナー公式訪問です。ガバナー、ガバナー補佐、役員の方皆さん、御指導お願い致します」

田代君「高尾ガバナー公式訪問に際し、外山ガバナー補佐にお越しいただき、ありがとうございます」

佐藤君、永井君「BOX に協力します」

桑原さん「ガバナー訪問、よろしくお願い致します」

BOX にご協力ありがとうございました



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール メータ (インド)
第2560地区ガバナー 高尾 茂典 (新潟中央)
第4分区分ガバナー補佐 外山 晴一 (三条北)
会長 平松 修之
幹事 木村 譲
SAA 永井 篤利

事務局
〒955-8666 三条市町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

公式訪問 (Zoom によるオンライン)



【スケジュール】

12:30～ 開会点鐘

幹事報告、諸連絡、スマイルBOX、
食事 (持ち帰りも、例会場で食事也可)

13:00～ Zoom 接続＝オンライン公式訪問

①会長挨拶	4分	13:00～13:04
②参加者紹介	2分	13:04～13:06
③ガバナー講話	20分	13:06～13:26
④クラブ協議会	25分	13:26～13:51
⑤その他	5分	13:51～13:56
⑥G 補佐 閉会・まとめ		13:56～14:00

国際ロータリー第2560地区 2021-2022 年度
ガバナー 高尾 茂典様 (新潟中央 RC)
ガバナー補佐 外山 晴一様 (三条北 RC)
地区幹事 浅妻 信様 (新潟中央 RC)

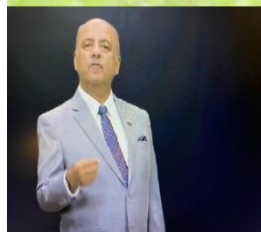
高尾茂典ガバナー 講話 今年度の 地区運営方針発表にあたって



今年度は、フロリダオーランドでの開催予定だった国際競技大会が、COVID-19の影響でZOOM開催となり、2月1日から11日間にわたり、530名のガバナーエレクトと一緒に、ZOOMにてRIメタ会長の方針など学ぶ機会を頂きました。

そこでメタ会長から発表された今年度の優先活動項目、及びガバナーとしての地区運営方針を発表します。

シェカール・メタRI会長が発表した2021-22年度のテーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、
自分の人生の最高の生き方である。

誰かのために生きてこそ人生には価値があることを心から実感できた時、単なるロータリークラブ会員から真のロータリアンに成長できたと感じ、以来「超我の奉仕」を人生の指標としていると語るメタ会長が掲げた今期のテーマ
「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

2021-22年度 優先活動項目

1. 会員の増強 120万人から130万人へ

我々ロータリークラブが今後も継続して世界にインパクトをもたらす奉仕プロジェクトに取り組んでいくためには、「奉仕は誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かにする」ということを理解する、多くのロータリアンの仲間が必要です。そこで今期は、120万人から横ばいの状態が続いている会員数を130万人に増やすことを目標に掲げ、そのために会員一人ひとりが、まずは一人の会員を入会させることを目標とします。



2. 女子のエンパワメントに焦点を当てる

世界には女子だからという理由で差別や不利益を受けたり、与えられないべき機会が与えられない状況が多数存在します。そこで今期は、「女子のエンパワメント」に焦点を当て、「多様性」、「公平さ」、「開放性」を責務とする我々ロータリアンがその改善に立ち上げます。

3. ロータリー奉仕デーの実施

より多くの同じ理念を持つロータリアンを増やすために、世界各地で7つの重点分野に焦点をあてた7回の会長主催会議の開催と、ロータリアンとロータリーアクター、そして一般市民の参加を促すためのロータリー奉仕デーを実施します。

4. ポリオの完全根絶に向けて

我々が30年間活動を続けたことも大きな力となり、アフリカではついに昨年10月に全域においてポリオの根絶宣言がなされ、残る地域は中東2カ国などのごく一部の地域のみとなりましたが、今期も完全根絶に向けて引き続き寄付活動を継続していきます。

5. ロータリーの7番目の重点分野として新たに「環境保全」を追加

これまでのロータリーの6つの重点分野「平和と紛争予防・解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基礎教育と識字率向上」「経済開発と地域開発」に加え、新たに「環境保全」が追加されます。



【地区運営方針】「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう」

COVID-19によって
社会や人々の心が
疲弊している今...

奉仕を責務とする
我々が
優先すべきこと

地域社会や人々を
元気に、そして豊かに
するための活動の推進

そのためには、「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」ということを心から実感して行動する、
真のロータリアンを増やすこと、そしてより多くの人々にロータリーの活動を理解していただく機会を提供することが必要

【地区運営方針】を、「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう」とし、
ガバナー補佐とともに各分区分のクラブと連携しながら取り組む

重点目標1: 真のロータリアンを育成する

目標を達成するための取り組み事項

- ① クラブ活動や前年度導入されたRLI(ロータリーリーダーシップ研究会)を定着させるため、DL(ディスカッションリーダー)を育成する。
- ② 入会3年未満での退会が多い状況を改善するため、以下の取り組みを行う。
 - ロータリアンであることの誇り、喜びを実感してもらうため、奉仕活動に積極的に参加いただく。
 - 我々がロータリー財団に寄付したお金が、どのように世界の困難な状況の解決に役立っているかを認識するための研修等を設ける
- ③ ロータリアンとして互いを高め合い、ともに成長できる友人を作るための交流や親睦の機会を提供する

重点目標2: ロータリー活動の認知度を向上する

目標を達成するための取り組み事項

- ① 公共イメージ向上活動を推進する。
多くのクラブが公共イメージ関連の委員会を設置されていることを踏まえ、設置されていないクラブには増強委員会の中で取り組んで頂く。
- ② 各種メディアによる発信を増やすべく、積極的に働きかけを行う。
- ③ RAC(ローターアクト)との連携によりSNSを活用した広報活動を行う。
- ④ 地域の皆様にも参加いただけるロータリー奉仕デーを開催する
※今年度のロータリー奉仕デーについて(次ページ)
- ⑤ IAC(インターアクト)やRAC、各奨学生と交流を深め、ともに奉仕活動を行う機会を作ることで、ロータリーのブランドイメージを強化する。

数値目標

1. 新規DL認定者数:15人以上
2. 新規会員の入会数:各クラブ10%増
3. 女性会員数 :各クラブ会員の15%
4. ロータリー財団寄付 :年次基金150ドル/会員
5. ロータリー財団寄付・ベネファクター:10名以上
6. ポリオプラス寄付 :30ドル/会員
7. 米山記念奨学金寄付:2万円/会員(普通、特別寄付合計)
8. 米山記念奨学生支援:900名達成を支援する

10月24日の世界ポリオデーに 合わせた寄付活動の実施

我々が30年間活動続けてきたことも大きな力となり、ポリオが流行る地域は中東やアフリカなどのごく一部の地域のみとなったが、ポリオの根絶という目標に向けて、通常の寄付活動のほか、ポリオデーに合わせた寄付活動を実施する

来年のロータリー国際大会の会場はアメリカ:ヒューストン

期間:2022年2月1日~11日



COVID-19の影響で2020年:ハワイ、2021年:台湾で予定されていたロータリー国際大会はリアル開催が中止となってしまいましたが、来年の国際大会には、世界各国のロータリアンと笑顔でお互いの活動を報告しあえるよう活動に取り組んでいきましょう。そして、みんなでアメリカのヒューストンに行きましょう!

1年間、宜しくお願い致します

今年度のロータリー奉仕デーについて

- 9月12日に全国21地区でロータリー奉仕デーを実施することが決定。
- 新潟2560地区では、COVID-19の収束が見えないこともあり、来年の6月(ガバナー任期最終月)に実施することを実行委員会にて決定した。また、9月12日は、新潟中央RCが新潟を代表し、ロータリー奉仕デーに合わせて国内21地区、海外27地区と合同で海岸美化活動を実施する。

※来年6月に実施予定の新潟2560地区のロータリー奉仕デーについては、ロータリー活動を多くの皆様に理解していただき、活動を通じてロータリーの認知度を上げ、会員増強につなげられるよう、多くのインターアクトやローターアクト、奨学生、そして市民の皆様にも参加していただける奉仕活動を計画する予定にしています。

8月のお祝い

会員誕生

松崎孝史君
石山昌宏君
渡邊久晃君



配偶者誕生

西湯精一君御夫人
加藤峰孝君御夫人

結婚記念日

太田義人君御夫妻



おめでとうございます

【ロータリーの目的】

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある:

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人としてまた事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること;
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること